

# 各特別委員会報告

## 危機管理・ダム対策特別委員会

平成20年3月定例会後、6月定例会までの2回の委員会について報告する。

### 第18回委員会（4月21日）

この委員会は、荒川への濁水に対する「浦山ダム清水バイパス」の現地視察として、「バイパス」の取水口及び放水口の視察を行い、次回開催の委員会への対策とした。

### 第19回委員会（5月19日）

この委員会では、市当局及び荒川ダム総合管理所の関係者の出席のもと審議した。

浦山清水バイパスについては、浦山ダムの貯水は市民の命であり、その放水濁度による橋立浄水場への影響はないわけではないと思うので、水の影響について、きちっとした資料の提出をお願いしたいとの意見が出された。

次に、浦山ダム下流への土砂還元については、影森の柳大橋の下の土砂については5年間位積みっぱなしになっているが、方策はあるのか。との質問に対し、河川の管理は県土整備事務所が管轄なので申入れを行った。また、荒川全体の再生につ

いて、埼玉県事業として、秩父市に1か所「水辺の再生事業」が予定されており、本年度は調査設計を予定されている。

次に、滝沢ダム国道140号線亀裂箇所について今回の崩落は原因不明のようだが、全体的な調査の実施についてどう考えているか。

との質問に対し、現在も目視等により毎日調査を実施している。また、水資源機構に対し住民の安全確保と調査の申入れをしたい。

今後とも当委員会は閉会中の継続審査に付すべきものと決定された。



浦山ダム

## 有害鳥獣対策等調査特別委員会

### 【第13回委員会】（4月18日）

市当局の出席を求め、環境農林部林業振興課の決算見込みと、有害鳥獣の捕獲状況について報告を求めた。

この中で、浦山の細久保林道上流部において、皆伐した公社林に植栽を行ったが、シカの食害があるため、防護ネット（高さ1・8メートル、総延長1,875メートル）を設置したことが報告された。

さらに、委員の質問に答えて、食害による立ち枯れのため山に保水力がなくなり、大雨時に土砂の流出を引き起こし、これによって水道水が濁り、近隣住民の生活に支障をきたしていたが、防護ネットを設置して防除したことで、より解消されたとの説明がされた。

この説明を受けて、次回委員会で当該ネット設置箇所の現地調査を行うこととした。

### 【第14回委員会】（5月15日）

浦山の細久保林道上流部に設置された、シカの食害を防護するためのネットの現地調査を行った。

現地調査後、本委員会の今後

の課題について、意見の取りまとめを行った。

この中では、市内だけでなく秩父広域で被害状況の把握が必要とする意見や、対策についても広域で連携してこれにあたる必要があるとの意見があった。さらには、埼玉県や他県との情報交換も必要とする意見が出された。

本委員会は、なお調査研究の必要を認め、特定事件として閉会中の継続審査に付すべきものと決定した。



影森地区に現れた猿

# 各特別委員会報告

## 大輪分譲用地対策特別委員会

平成13年度から、旧大滝村において高齢化現象が進む中で若い人に住んでいただく対策として「過疎地域集落再編整備事業」にて国庫補助金1,163万1千円と過疎対策事業債1,160万円の計2,323万1千円の補助を受けて、大滝大輪地内に分譲用地造成事業を実施した。実施に当たり分譲地が傾斜地である等のことから、造成経費がかさみ近隣の地価との釣合が取れなくなり、土地の有効活用の方法を検討することを目的に、3月定例会において設置された。特別委員会は、3月24日、4月17日、5月15日・29日の4回開催し、市営住宅として活用、山間部に住んでいるお年寄りの一時的な宿泊施設、大滝温泉を利用したりハビリ施設等の利用等、公的施設の設置についても審議したが、分譲地計画としての補助金であり、他の目的に変更すれば補助金は返還となり、施設建設にも多額な経費がかさむこととなり、市としての損失は更に拡大する。

宅地分譲を行う場合は、旧大滝村の定住化促進にも合致する



大輪分譲用地

し、補助金も返還の必要がなくなる。  
販売価格の設定には、造成事業費等を考慮するとともに、当地の鑑定評価を調整したうえで、新たな価格を設定する。大滝地区に居住する方の住居建設支援に大滝地区居住者が購入する場合は、優遇措置を設けることを答申して、当特別委員会を終結した。

## 請願・陳情

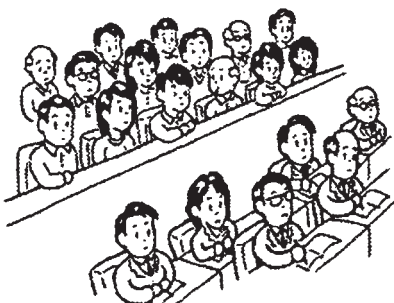
6月定例会に提出された請願は2件です。この請願は、いずれも生活産業委員会に付託され、慎重審査の結果、次のとおり決定しました。

また、陳情については1件提出されました。

請願の内容		
付託委員会	請願名	結果
生活産業委員会	国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める請願	採択
生活産業委員会	ミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願	採択

陳情の内容	
要旨	陳情者
秩父市営第一弓道場移転方について	滝の上町会 町会長 高野 東征 外3名

## 市議会を傍聴してみませんか



市議会は、毎年3月、6月、9月、12月の4回の定例会と必要に応じ臨時会が開催され、市民の皆さんに直結した議案・請願等を審議します。

市民の皆さんが選んだ代表がどんな活躍をしているか、市議会を傍聴してみませんか。

※次の定例会は**9月3日**開催予定です。